「東部市民プールの廃止（案）とそれに伴う東小学校のプール開放及び東部
公民館駐車場の拡張について」に関する説明会

質疑・意見

1 日時

令和3年12月26日（日）午前10時30分から正午まで

2 場所

流山市東部公民館 二階 第1・2和室

3 市

生涯学習部 飯塚部長、寺門公民館長、
スポーツ振興課 伊藤課長、田村課長補佐、青木係長、菅澤主事

4 参加者

11名

5 質疑・意見

参加者：

住んで日が浅いのですが来ました。3点質問、要望1点あります。

東小のアンケートについてですが、これは市民プールよりも東小学校の方が良かったのか、比較をしていたのか知りたいです。

利用者側が今後も市民プールより東小が良いというのであれば根拠が足りると思うのですがそれがないと比較にならないのではないかと、というのが1点目です。

2点目、学校施設の利用として今後色々とお金がかかると思うが、この場には学校施設課の方はいらっしゃらないので、学校施設課としては大丈夫なのか知りたいです。

3点目、ご存じかわからないんですけども、熱中症予防指数というものがあまして、熱中症指数が一定を超えると屋外の運動はやめてくださいという指数です。私は都内に勤めているのですが、都内の学校は7月から8月は指数が高かったので授業での開放も出来ないし、一般開放は出来ないということがありました。流山市は、熱中症指数が高い中で開放していて凄いなと思ったのですが、8月の開放中に熱中症の予防指数が高くなったとき、果たして本当に開放出来るのか、というのが心配です。

お話を聞いて、案3が妥当かと思imasるので、是非浮いた予算で可動式の屋根の設置など、熱中症指数が高くなっても大丈夫だよというような対策を兼ねて欲しいなと思imasました。

最後に要望です。我が家には幼児がいるので7月の土日にも開放していただきたいというのが要望です。

野々下水辺公園、あそこに人が殺到してしまうんですね。すごいことになっているので、土日に開放すればこっちに人が流れると思imasます。ですので、7月9月も、可能なら6月も開放していただきたいというのが要望です。

市：

1点目ですが、アンケートを取った時は東部市民プールの廃止は考えておりませんでしたので、東小学校プールの利用者に対するアンケートとして行いました。また、先ほども申し上げた通り、「東部市民プールを利用したことがありますか」という項目があり、そこから抽出したものが先ほどの満足度のデータになります。

2点目ですが、今年度のプール開放時も学校施設課や東小学校の校長先生や教頭とは協議したうえで開放していますし、今後行うのであれば協議をしていきたいと考えています。また、この案については学校施設課等には共有しています。

それから、熱中症の関係につきましては、熱中症指数計を各プールや東小学校プールに設置し、指数が高ければ中止しています。

今回も指数が高い場合や、水温が低い場合には一時中止しており、30日間開放して何回かそういったことがございました

また、要望として、7月、9月の土日については、小学校と調整し、今後開放できるよう検討します。

参加者：

この話は先週の19日の市長懇談会でも話が合って、私が自治会長をやっている中で色々と資料が回ってきた時の印象ですが、どうも廃止ありきで考えているのではないかと思う。

この前の石原副市長の話で、費用対効果があまり良くない施設という話がありましたが、それは当たり前の話であって、民間の企業と行政の施設としてはあり方が違うと思うんですね。

これが無くなってしまったら東部地区だけプールが無くなってしまって、東部地区ばかり施設が無くなって、置いてきぼりにされてるイメージがあり

ます。

それともう1つあるのは、私の娘も東部市民プールを使っているが、やはりプールがあると喜ぶんですよ。一緒に親と遊んだのも記憶に残っている。

東小学校のプール開放をすれば良いのではないかという話があるが、あのプールは教育用に作られているのであって、遊ぶようにはつくられていない。石原さんもおっしゃってましたけど、スノコのようなものを設置すれば調整出来るというような話がありましたけれども、市民の心情的なものから考えると、何らかの形で残していただきたいと思う。

東部公民館の駐車場の狭さはよくわかりますが、これから車の保有台数が減ってくるのではないかという試算もあるわけですから、どちらを取るのかは難しいと思うが、やっぱり市民の楽しみを保持するのが行政ではないでしょうか。

市：

ご指摘ありがとうございます。

東部地域から公共施設がなくなるのは東部地区の方にとって大きな問題かと思えます。

私たちは皆さんが楽しみにされている夏のプールをなくしてはいけなと考えています。その中で代替として東小学校を開放した時には、東部市民プールの廃止は考えておらず、まずは皆さんがご満足されるのか、といったことを知りたくてアンケートを行ったところ、非常に良い結果が得られたということ、また、東部公民館の駐車場不足は長年の課題でしたので、この2つが解決できるということで、今回の案を考えました。

この地域から公共施設がなくなるのは非常に大きい問題だと考えておりますが、現状この東小学校プールにつきましては、築6年ということもあり、東部地区のプールとして開放していきたいと考えていますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

参加者：

幼児用プールの話ですが、市民と学校で共用する場合、東京では幼児用のプールができています。

水深調整台を中に入れるのは基本的には泳げないお子さんのためであって、遊ぶ場所には適していないと思っています。

経験としても東部市民プールで泳げる練習をしていたこともあり、幼児用プールがないのは厳しいかなと思います。中に入れるのはプカプカするんで

すよね。あと、コースが狭くて、それをやると本格的にやる人は困るんじゃないかなとか、駐車場も考えると一理あって一利無しなのかなと思います。

参加者：

私は7歳と4歳と2歳の母親をやっています。

今回の学校のプールが満足度高いのは理解があります。ただ、小さい子や赤ん坊の安全性について、子どもがプールで沈むときって音を立てずに沈んでいくんですよ。子どもを持つ母親としては恐怖を覚えている、台を使えば大丈夫だよねっていうのは安易だと思います。柵もないし、2人3人子どもを連れていった時、習い事とかで指導者が見ているっていうのとは違うと思います。例えば足を踏み外してしまった時にブクブクって沈んでしまうのは一瞬なので、そういったことをあまり考えていない事に寂しさを覚えます。大人が遊ぶ場所、ちょっと大きな子、小さい子が分かれて遊べるのはありがたいです。

東部市民プールは、衛生的な部分を考えて40年経ってるので、利用者が少なくなっているのはこういった別の理由があるのではないかと思います。去年はコロナのせいで行き場所がありませんでした。庭でプールを作ったりしましたが、近隣の目もあり遊ばせることが出来ませんでした。

でも、野々下水辺公園には人が集まっているんです。小さい子を持つ家族は行き場所がないって思います。7歳とか10歳ならいいが、そうでない場所に目を向けているのかなってところにすごい疑問を持ちます。「子育てするなら流山」って言いますが、友人から凄いなって言われますが、じゃあ流山に来なよとは私は言えません。どこの目線でどこに焦点を当てているのかっていうのをもう一度考えて欲しいと思います。

紫外線対策とか暑さとか課題はあると思うので子供達が楽しめる流山にするならそこを目的として考えていただきたいって強く思っています。その気持ちが本当にあるのかなってところがあるので、私は、市民プールは残して欲しいと思っています。

市：

貴重なご意見ありがとうございます。

幼児用プールに関してはまだまだ改善の余地があるのかなと考えています。安全対策としては、幼児用エリアの目の前の位置に監視員を配置して監視していました。

利用者の方からのご意見もご紹介しますと、ちょうどこういった位置に水

深台があると、大人がプールの底に立つと目の届く高さで手を持って遊ぶことができる、というような意見もありますので、そういったものを踏まえて今後も安全策を考えていきます。

参加者：

質問は1点なんですけど意見は4つあります。

利用者が減ったのは老朽化が原因なのではないかと思いますが、以前の計画で2028年までに改修とあったので、予算もあったのではないかと思いますので質問させていただきます。

意見ですが、幼児用プールについて、子どもが泳げなくて通っていたのですが、小学校のプールはそういった為につくられているわけではないので、小学校を開放することに私は賛成ではなくて、何かあったときに誰が対応するのか、なにか仕掛けられた時にどうするのかとか、そういった問題があるのですごい心配だなんて思います。

プールのロッカーについて、今ってどこの温泉施設でもロッカーは1人1つあると思うんですね。すごい昔の銭湯みたいな形だとあんまり気持ちよく使えないかなっていうのと、セキュリティ面は不安が残ります。

また、いろんな面の安全対策です。もし学校のプール開放で死亡事故があった場合に小学校の生徒が「人が死んだプールだ」って言って使いたがらないのではないかと思います。

また、改修費用に1,800万かかって解体と駐車場費用に6,000万かかって補助金とか貰うなら、結局いくらになるんですか、それだったら改修したほうがいいんじゃないですか。

また、東部地区になんのお金かけてるんだという気持ちもあります。東部地区にお金かけてるイメージがないので、憩いの場としてこういった施設は残してもらいたいのが心情です。

また、先ほどから駐車場問題をおっしゃってますが、これはまた別の問題だと思います。かっぱ寿司の裏で駐車場が出来るという話も聞いたことがあるので、市でそこを買い取るなり借りるなりして駐車場にすれば解決できるのではないのでしょうか。

4つ目が、近隣の柏市とか松戸市には屋内の温水プールが常設であります。流山市は子育てを売りにしてるし、紫外線とかの問題があるので、スポーツ課の方々としてはこういう誰もが集まれて年中使える施設を、ここに限らず作ればいいのではないかと思います。

市：

貴重なご意見ありがとうございます。1点目、東部市民プールの改修について個別施設計画にあったことから予算がついているのではないかというご指摘だったのかと思いますけれども、基本的に市の予算は単年度の予算でして、実施計画の中では3年間先までは予算と事業を大枠では位置付けているのですが、その先になると改修の計画はありますが、裏付けとしての財源はこの段階では充てられていません。

また、平成27年に策定した流山市公共施設等総合管理計画につきましては、流山市の全ての施設に関わるものでして、その中のプールについては『プールは利用期間が短く多額の光熱水費や設備など維持管理・保守管理費がかかることを考慮し、近隣の学校プールとの相互利用などを検討しつつ、プール槽やプールサイドの塗装・ろ過装置の更新など多額の更新コストが発生する時期に機能集約や民間施設でのサービスの代替を検討する』と位置づけられていましたので、今後東部市民プールをどうするのかということ考えたきっかけにもなったものです。

参加者：

結局いくらかかるのか答えていない。

市：

防災倉庫を作らない場合は起債が75%可能となり、残りの25%が単年度予算として必要になります。

防災倉庫を作る場合は100%を起債として取ることが可能です。また、そのうち70%は特別交付税として返ってきます。

参加者：

それではわからない。はっきり話して欲しい。

プールの解体費用と駐車場にする費用はあまり変わらないと、私は理解しました。

市：

単年度と起債に違いがあることはご理解いただきたい。1年で1,800万調達することは難しい。財政的に有利なのはこちらになります。

参加者：

私も存続維持に賛成です。

3点あるのですが1点目、この程度のアンケートで大好評と言うのは欺瞞だと思えます。市役所にも統計学の専門家がいるはずなのに、なんでこの資料書いてくるのか疑問です。論拠を知りたいところです。

2点目、私は水泳をやっております。10代から50年やっております。東部プールを使うことも多々ありました。私は旅行に行ってもプールを使う事があるので、プールの良し悪しが分かりますが、東部プールはハコものとしては良いほうの施設です。改修を続ければ10年は持つと確信しております。

3点目、話がずれますが、私はそこにあった東幼稚園に通っておりました。公立の幼稚園でした。昔の話なんですけど、何故東部地区から幼稚園なくすのか、これに私は憤りを感じました。東部プールを無くすのは似たようなものではないでしょうか。お金のかけかたの不均衡というのが井崎市政にあるのではないかと感じます。東部地区の公共施設が無くなるのは寂しいです。こういったことについて、市役所の見解を知りたいです。

市：

まず、アンケートの件についてお答えします。このアンケートは利用者を対象にしたアンケートになりますので、利用者の方々の意見を聞いたものになります。アンケート総数は200件ほどと、総利用者数に対して少なくなっておりますが、これはリピーターの方にはご回答を1件として、重複をなくしている為になります。

市の不均衡については、東幼稚園や流山幼稚園は確かに廃園となりました。残っているのは江戸川台地区の幼稚園となります。今現在、私立の幼稚園が充実しております、公立幼稚園にはバスが無かったものですから・・・(質問者反論)

参加者：

でも私は歩いて通いました。

市：

ですので、歩いて通える範囲の方しかご利用できなかったものです。

参加者：

でも松ヶ丘には幼児がたくさんいるから需要はあると思います。

市：

申し訳ございません。幼稚園の要望は市のほうにはあがってきていない状況です。

幼稚園の廃園についてはそのような経緯で廃止となりました。

公共施設については、東部地区ですと10年位前の建設にはなりますが、木の図書館があります。なお、おおたかの森地区には地域図書館がありません。また、南流山地区には新しく地域図書館を建設しておりますが、全てのものが全ての地区に揃ってるかということ、そうでもないことはご理解ください。

また、現在東部地区においては、名都借の跨線橋と呼ばれている橋の整備について、大きな事業として取り組んでるところでございます。また、東小学校前の道路の拡幅等、東部地区においても整備は行っております。

地区の不均衡に関しては様々な地区でお聞きしますが、市としては均衡ある発展を求めておりますし、例えばバスの運行であるとか、そういった面につきましても、この地区ではいち早くグリーンバスを導入したり、利便性を図ってきたところでございます。

なかなか全ての地区にご満足いただくのは難しいですが、市としては総合計画を筆頭に、計画的な行政を行って参りますので、様々なご意見を伺いながら行政を進めていきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思っております。

市：

私からは、参考に公民館の実情を説明させていただきたいと思っております。

本日、駐車場はいっぱいでした。

公民館というのはお子さん、成年、ご高齢者、すべての世代に公平に尽くしていきたいと考えております。

実情ですが、東部公民館の駐車場は18台、裏を含めると24台と一番少ない駐車スペースでございます。北部公民館は40台、初石公民館は83台、南流山センターは52台、おおたかの森センターは43台ということで、東部公民館の駐車場は非常に少ないことをご説明させていただきます。

また、東部公民館は去年エレベーターを設置し、高齢者の方や妊娠している方、車椅子の方にご利用いただいております。今年度、北部公民館でもエレベーターの設置工事を行い、全ての公民館にエレベーターが設置されることとなりました。

参加者：

駐車場のことばかり言っていますが東部公民館の駐車場が少ないのとプールの話は別なんじゃないかなと客観的に思いましたので伝えさせていただきたいです。

市：

東部公民館の駐車場は以前から不足が問題になっており、周りに土地が無いか探していたが中々見つからなかった経緯がございます。その中で今回東部プール廃止の話があがってきたことから、跡地をどうするかという事で、駐車場整備の話が出たものになります。

別といえば別の話にはなりますが、この土地をどう活用するかという話であり、更地にするよりは駐車場として整備すべきと考えています。

参加者：

これは決まってるのですか案なのですか、そうじゃないのですか。

市：

今回ご意見いただいたことを踏まえて、今後、1月に行われる生涯学習審議会にて答申をいただいたうえで市の方で判断いたします。

参加者：

それは誰が答申するのですか、ここでの意見は反映されるのですか。

市：

ここでありました意見は審議会でご説明させていただきます。審議会は教育長が委嘱したメンバーが十数名いますので、その方々から意見をいただく形になります。

参加者：

それだったら説明会は今回1回で終わるのですか。今日の意見聞いた限り、大体の人がプールを続けて欲しいって思っているわけじゃないですか。我々東部地区のメンバーからしたら、施設が1つなくなるんだから重要な問題だと思うんですよ。僕は自治会長をやっているんだけど役員会が結構関心を持っていたんですよ、今回は案なんだから継続的にやっていく問題じゃないかなって思うんですね。来年中に決めてしまうなんて無謀な問題じゃないかな

って僕は思う。例えば、東部自治会に対してアンケートをまわして集めてみればいいのではないのでしょうか。寒くて来ない人もいるので検討していただければと思います。

参加者：

若い方の意見を重視した方がいいと思うのですが、審議会には若い方はいるんですか。

市：

確か、40代の方がいらっしゃったかと思う。

参加者：

いつも高齢な方が多いのですが、今回は若い方もどんどん意見言っているのですよ。若い方の意見聞かないと行き詰まり生じると思うので、審議会に限らず、若い方に意見聞いてください。

市：

ご意見ありがとうございます。